

企画部

(予 算 額) (決 算 額)

企画総務課

I 企画総務費

1	企画事務事業	28,146	25,519	国の施策及び予算に関する提案・要望を行った77項目のうち22項目について制度の創設・改善や予算確保につながった。
2	コスモパーク加太対策事業	566,269	562,940	コスモパーク加太における県土地開発公社所有地の一部を県が賃借し、企業用地及び防災対策用地等としての土地の利活用に取り組んだ。また、企業用地としてコスモパーク加太の土地の一部を売却した。

II 計画調査費

1	県立医科大学跡地利用事業	14,180	14,180	「和歌山県立医科大学跡地利用基本計画」に基づき、県立医科大学跡地を、ホテル・商業施設などを営業している大和ハウスリアルティマネジメント（株）に貸付け（賃貸借期間：平成15年6月から50年間）を行うとともに、「国有資産等所在市町村交付金法」に基づき、和歌山市に対し交付金の交付を行った。
2	データ利活用推進事業	42,151	34,449	本県の産学官におけるデータ利活用を推進するため、和歌山県データ利活用推進センターの運営やシンポジウムの開催、コンペティション等を実施した。

文化学術課

I 一般管理費

1	県民文化会館機器整備事業	7,711	5,051	和歌山県民文化会館を安全・快適に利用するため、立体駐車場防水改修工事等を行った。
2	文化振興事業委託事業	60,000	60,000	和歌山県文化芸術振興条例に沿った文化芸術活動の振興を図るため、県内文化施設等において、県民の芸術鑑賞及び文化活動への参加機会を提供した。
3	旧和歌山県議会議事堂管理事務委託事業	7,165	6,322	旧和歌山県議会議事堂の管理事務を岩出市に委託した。

II 諸費

1	和歌山県文化関係表彰事業	3,862	3,760	本県の文化の向上発展に顕著な業績と功労のあった者に文化表彰等の表彰を行った。
2	和歌山県美術展覧会・ジ	18,686	18,501	第76回和歌山県美術展覧会・第8回ジュニア美術展覧会を開催し、本県の美術文化の振

ジュニア美術展覧会開催事業

興を図った。

- ・期間 令和4年11月23日～令和5年1月22日
- ・会場 本展（和歌山県立近代美術館・和歌山県民文化会館）、橋本展（和歌山県立橋本体育館）、上富田展（上富田文化会館）、新宮展（丹鶴ホール）
- ・部門 （県展）洋画、日本画、書、写真、工芸、彫塑、華道
（ジュニア県展）絵画、書、立体

3	文化芸術地域活性化事業	3,359	2,903
4	偉人顕彰シンポジウム事業	8,410	7,637
5	紀の国わかやま文化祭を契機とした文化芸術のさらなる発展・継承事業	9,352	8,715

本県が誇る芸術家や名匠の文化・技術に触れる機会を提供するため、文化表彰等の受賞記念事業を開催した。
紀州徳川家の功績を広く発信するためのシンポジウムを東京において開催した。
紀の国わかやま文化祭で築かれた文化団体間の交流・活動の継続、障害者の芸術活動への参加、青少年の文化芸術への意識向上を目的に、「きのくに文化月間」の創設及び創設記念イベント、世界的、全国的に評価を受けた小中高校生等を表彰するジュニア文化表彰を実施した。

III 計画調査費

1	大学の地域貢献支援事業	2,200	2,046
2	和歌山大学南紀熊野サテライト運営支援事業	3,769	3,769

平成13年8月に大学など県内の高等教育機関により設立された「高等教育機関コンソーシアム和歌山」が行う大学の教員による和歌山県の活性化のための共同研究等に補助を行った。
紀南地域の高等教育環境の向上を図るため、県、和歌山大学及び紀南地域の市町村などで構成する和歌山大学南紀熊野サテライト連携協議会を通じ、和歌山大学が情報交流センターB i g ・ Uに開設した和歌山大学南紀熊野サテライトの運営支援を行った。

IV 私立学校費

1	私立学校振興事業	4,099,847	3,920,772
		<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 翌年度繰越額 18,060 </div>	

私立学校の指導育成及び私学教育の振興を図るため、私立学校、私学団体等に対し助成を行った。

事業名	金額	内容
私立高等学校等経常費補助金	2,875,756	教育水準の維持向上と保護者負担の軽減
		高校 9校 1,491,392 小学校 2校 ・ 中学校 7校 915,541 幼稚園 13園 468,823

事業名	金額	内容
私立幼稚園等預かり 保育推進補助金	25,808	多様な預かり保育を実施している私立幼稚園等に補助金を交付 15園 25,808
私立幼稚園障害児教育教育費補助金	12,902	障害児教育の振興及び保護者負担の軽減 6園 12,902
私立専修学校等運営 事業費補助金	2,779	教育水準の向上及び修学上の経済的負担の軽減 5校 2,779
私立学校関係団体教育研究事業費補助金	2,011	私学団体の振興 4団体 2,011
日本私立学校振興・ 共済事業団補助金	13,695	私立学校教職員の福祉増進
私立学校教職員退職 金社団補助金	38,514	私立学校教職員の福祉増進
高等学校等就学支援 金	804,503	保護者の授業料負担の軽減
私立専修学校授業料 等減免事業補助金	93,969	低所得世帯の授業料等負担の軽減
私立幼稚園教員人材 確保支援事業費補助 金	1,188	幼稚園の教員確保を支援するため、教員の 給与改善に必要な経費を補助 4園 1,188
幼児教育の質の向上 のための緊急環境整 備事業費補助金	202	設備整備に要する経費を補助 1園 202
園務改善のための I C T 化支援事業費補 助金	2,427	幼稚園教職員の事務負担の軽減及び教育の 質の向上のため、I C T 環境整備に要する 経費を補助 5園 2,427
和歌山県高校生等奨 学給付金（奨学た めの給付金）	44,703	低所得世帯を対象に授業料以外の教育に必 要な経費を支給

事業名	金額	内容
マイナンバー利用事務システム改修	1,122	マイナンバー利用事務システムの運用・保守に要する経費
指導育成のための事務費等	1,193	学校法人及び私立学校指導に係る事務費

(前年度繰越分)

1 私立学校振興事業 12,000 5,930

新型コロナウイルス感染防止対策として、幼稚園の感染予防対策に対して補助を行った。

事業名	金額	内容
幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業費補助金	5,930	新型コロナウイルス感染症対策に要する経費を補助 13園 5,930

国際課

I 諸費

1 語学指導等外国青年招致事業 14,794 13,896

2 友好（姉妹）提携等交流推進事業 25,248 21,255

3 和歌山県国際交流センター維持運営管理事業 40,234 40,234

4 渡航事務受託事業 28,070 25,980

5 アジア・オセアニア高校生フォーラム事業 1,395 1,394

6 世界へ雄飛を誓うプロジェクト～和歌山県人会世界大会へ向けて～事業 6,897 5,302

7 インド・マハラシュトラ州との友好交流促進事業 12,089 7,898

国際化社会に対応するため、外国青年等を招致し、外国語教育の充実、地域の国際交流の推進を図った。

友好（姉妹）提携や覚書等に基づき、観光・経済などの幅広い分野で交流を深め、相互の交流を促進した。

国際交流や国際協力活動の拠点である国際交流センターの管理運営を、指定管理者である（公財）和歌山県国際交流協会に行わせた。

海外渡航者に対して正確かつ迅速に一般旅券を発給するとともに、海外情報を収集し、正確な情報を提供した。

グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、アジア・オセアニアの国と地域の高校生及び県内外の高校生と共に世界共通の課題について、オンラインにて意見交換・プレゼンテーション等を行った。

海外で活躍する和歌山県人を通して、海を渡った先人の志を学ぶとともに、移民県としての理解を深め、世界を身近に感じることのできる機会を創出した。

令和4年に日本とインドの国交樹立70周年、インド独立75周年を迎え、令和5年に県とマハラシュトラ州の覚書締結10周年を迎えたことから、訪問団等の相互派遣や各種交流事業を実施した。

調査統計課

I 統計調査費

1	労働力調査事業	11,201	10,599	雇用・失業対策等の基礎資料を得るため、国民の就業・不就業の状態や、就業者の産業別構成がどのように変化しているのかなどを調査した。
2	家計調査事業	22,050	20,362	家計収支の実態を明らかにするため、2人以上の世帯及び単身世帯の収入・支出並びに2人以上の世帯の貯蓄・負債等を調査した。
3	毎月勤労統計調査事業	13,649	13,649	景気判断や各種政策決定等の資料を得るため、建設業・製造業・サービス業等主要産業について、労働者の賃金、労働時間及び雇用の実態を調査した。
4	統計データ利活用推進事業	12,000	10,868	統計データを活用した空き家の分布推定に関する研究や統計データ利活用に関する研修会を行った。
5	令和4年就業構造基本調査事業	40,020	38,537	国民の就業及び不就業の状態等の基礎資料を得るため、全国及び地域別の就業構造を調査した。

情報政策課

I 企画総務費

1	行政情報化推進事業	56,343	55,283	電子申請システムの運用や公金電子収納システムの運用により県民の利便性の向上を図るとともに、総合行政ネットワーク（LGWAN）の安定運用を行った。
2	庁内システム運用管理事業	354,148	353,775	庁内利用システム及び各種業務システムを集約する共通基盤の運用・保守を行った。

II 計画調査費

1	情報交流センターBig・U運営管理事業	164,576	164,396	特定非営利活動法人和歌山IT教育機構を指定管理者として、情報交流センターBig・Uの管理運営を行い、ICT人材育成・普及啓発・産業支援等の業務を行った。
2	行政ネットワーク基盤運用管理事業	1,536,600	1,530,594	県域情報ハイウェイ「きのくにe-ねっと」や行政情報システムについて、運用管理を行った。
3	防災・減災FMラジオ中継局運用保守事業	15,316	14,815	大規模災害時等の情報伝達手段の確保とラジオの難聴解消のため、整備した県内6箇所のFM中継局の運用・保守を行った。
4	県有施設Wi-Fi運用保守事業	3,382	3,382	県民や外国人観光客等の利便性向上のため、県有施設11箇所に整備した公衆無線LAN（Wi-Fi）の運用・保守を行った。
5	和歌山ワーケーション	7,049	7,025	本県でのワーケーションをさらに推進するため、シンポジウム等を開催し、認知度向上

プロジェクトPhase II
事業

地域政策課

I 計画調査費

1	地域政策推進事業	14,623	11,707
2	地域づくり活動支援事業	7,363	5,817
3	わがまち元気プロジェクト支援事業	8,190	4,190

を図った外、和歌山だからこそできるプログラムを造成し、プロモーションを行った。

振興局が地域振興の拠点機能を発揮するために、管内で振興事業を行う民間団体等に補助を行った（7振興局 29事業：補助額合計 11,681）。

地域資源を活かした地域づくりを促進するため、アドバイザー派遣や研修交流会等を行った。

地域固有の資源を核とした魅力のある地域づくりの推進に取り組む市町村等への補助を行った。

市町村名等	事業名	金額
御坊日高教育旅行誘致協議会	御坊日高広域での体験型観光ワンストップ化プロジェクト	2,000
串本町	宇宙（そら）と海と大地につながる町・南紀串本プロジェクト	2,190

4	未来を彩る花の郷づくり事業	8,414	8,379
---	---------------	-------	-------

未来の景観資産となる花の名所を創造し、交流人口の増加や地域への愛着醸成により地域の活性化を図った（補助3件）。

II 土地利用対策費

1	土地利用調整事業	3,944	3,005
2	地価調査事業	15,581	15,440

和歌山県土地利用基本計画による土地利用の総合調整や土地売買等届出制度の運営を通じて総合的かつ計画的な県土の利用を図った。

7月1日を基準として県内213基準地点の地価を判定し、公表を行った。

III 水資源対策費

1	水資源対策事業	749	508
2	紀の川流域地域整備振興事業	31	24
3	大滝ダム維持管理負担事業	35,714	33,357

水資源の有効活用の促進を図るとともに、その重要性について啓発活動を実施した。

紀の川流域地域の振興を図るための和歌山県地域振興基金を積み立てた。

大滝ダムの維持管理費等に対する県の利水負担金を支出した。

移住定住推進課

I 計画調査費

1	紀伊半島地域振興対策事業	14,730	13,242	紀伊半島の振興と活性化を目的に、半島地域振興対策協議会による半島振興施策の充実に向けた取組、半島振興計画の推進など、半島振興に資する各種事業を実施した。
2	交流企画事業	7,095	6,904	本県の自然、歴史、文化などを活かし、都市住民の移住・交流を推進するため、移住に関する全国組織等を活用し情報発信を実施した。
3	ふるさと生活圏活性化支援事業	29,940	28,495	持続可能な地域づくりを推進するため、移住者向け住宅の整備に対する補助を行った。また、地域おこし協力隊の受入れ拡大のため、研修会や合同募集説明会を開催するとともに、地域おこし協力隊OB・OGによるネットワーク組織の設立を支援した。
4	わかやま移住定住総合戦略事業	147,844	126,422	本県への移住を推進するため、移住フェアや相談会の開催、お試し移住や関係人口創出に向けた取組、起業・空き家利活用支援等により、移住者の「くらし・しごと・住まい」について、きめ細かなアプローチとサポートを実施した。
5	わかやま移住定住支援センター運営事業	42,721	36,059	本県への移住を推進するため、移住・定住や空き家の利活用に関する総合相談窓口の運営、移住希望者の現地案内等を実施した。

総合交通政策課

I 企画総務費

1	関西国際空港整備促進事業	1,615	481	関西国際空港全体構想促進協議会等との連携のもと、集客・利用促進事業等により関西国際空港の需要喚起に取り組んだ。
---	--------------	-------	-----	---

II 交通対策費

1	太平洋新国土軸・紀淡海峡ルート・フリーゲージトレイン整備促進事業	3,577	1,599	太平洋新国土軸構想推進協議会等との連携のもと、紀淡海峡ルートを含む太平洋新国土軸構想の実現を図るため、要望及び広報活動を実施した。また、国土強靱化及び高速化を目的とした紀勢本線へのフリーゲージトレインの導入促進のため、要望活動を実施した。
2	地域交通確保維持改善事業	73,764	72,514	地域間幹線系統を運行する路線バス事業者に対し、運行費等の助成を行った。また将来にわたる地域公共交通ネットワークの維持・確保を図るため、地域公共交通計画策定に向けた県内公共交通の利用実態の把握等を行った。
3	運輸振興助成事業	140,222	140,222	公共輸送機関の輸送力の確保、コスト上昇の抑制を図るとともに、地域交通における輸送サービスの改善のため、（公社）和歌山県バス協会及び（公社）和歌山県トラック協

4	和歌山電鐵貴志川線支援事業	40,510	40,510	会に対し助成を行った。 和歌山電鐵（株）が行う輸送の安全を確保するために必要な設備の整備に対し、和歌山市、紀の川市とともに助成を行った。
5	地域生活交通確保支援事業	5,468	4,097	地域交通の課題を抱える市町に対し支援アドバイザーの派遣や、実証運行の経費に対する助成を行った。
6	わかやま交通事業者支援事業	141,888	119,265	コロナ禍においても事業継続が求められる交通事業者の負担軽減を図るため、燃料等物価高騰費用の一部について助成を行った。

人権政策課

I 社会福祉総務費

1	人権相談窓口設置事業	3,853	3,813	（公財）和歌山県人権啓発センター等に人権相談窓口を設置し、様々な人権相談に対応した。また、人権相談ネットワーク協議会を開催し、各相談機関との連携強化と相談担当者のスキルアップを図った。
2	インターネット上の人権侵害対策事業	5,188	5,103	インターネット上の人権侵害を防止するための啓発等を実施するとともに、差別書き込みのモニタリングを実施した。
3	同和問題（部落差別）に関する県民意識調査事業	4,895	4,829	「和歌山県部落差別の解消の推進に関する条例」に基づく部落差別の実態の把握として県民意識調査を実施した。

人権施策推進課

I 社会福祉総務費

1	人権啓発事業	11,172	10,586	関係機関と連携を深めながら、各種啓発事業を実施し、幅広く県民に対する人権尊重の普及高揚に取り組んだ。
2	人権尊重の社会づくり推進事業	21,058	19,563	市町村が実施する人権啓発事業について支援を行うとともに、企業、NPO等と協働して人権尊重の社会づくりに取り組むため「わかやま人権パートナーシップ推進事業」を実施した（協定締結団体：365団体 うち令和4年度新規協定締結団体：22団体）。
3	人権啓発センター運営補助事業	57,895	57,847	人権文化の創造のため、人権に関する情報の収集、提供及び人権啓発活動等の拠点である（公財）和歌山県人権啓発センターの運営費を助成した。
4	人権啓発推進事業	9,434	9,434	県民の人権意識の普及高揚を図るための各種啓発事業を（公財）和歌山県人権啓発センターに委託し実施した。 ・各種研修会、講演会の実施 ・人権ポスター等の作品募集、展示

5	人権研修支援事業	900	541	<ul style="list-style-type: none">・人権を考える強調月間等における啓発活動の実施（特別講演会：令和4年11月4日、〈会場〉129人〈オンライン〉97人）・人権啓発教材の充実 人権尊重の理念を普及させるため、県内企業、団体等を対象に令和4年12月6日（和歌山市）及び7日（田辺市）に「企業における人権」と題した研修会を開催した。
---	----------	-----	-----	---